会員番号:　　入会承認年月日:

公益社団法人 地盤工学会　入会申込書

記入要領を参考にご記入の上、会員係へお送りください。(*は記入必須項目)　　申込日: 20＿＿年＿＿月＿＿日

① 入会希望月*	20□□ 年□□ 月 より	② 入会の動機*	1. 2. 3. 4. 5. 9. その他( )
③ 会員種別*	1. 正会員　2. 国際会員　3. 学生会員	④ 地盤工学会誌【無料】*	1. 冊子版　2. 電子版
		Soils and Foundations【有料】	1. Online版+冊子　2. Online版のみ

	姓	名	⑧ 生年月日*	⑨ 性別*
⑤ 氏名* (かい書で記入)			19□□ 年□□ 月□□ 日	1. 男　2. 女
⑥ フリガナ*				
⑦ ローマ字*				

⑩ メールアドレス*	
⑪ 学会誌等送付先*	1. 自宅　2. 勤務先　3. 職場班 No. 100 □□□□
⑫ 勤務先または学校名*	名称(社名・学校名)　役職名 所属(部・課、学部・学科)
⑬ 業種・職種	業種 □□□ その他( )　職種 □□ その他( )
⑭ 勤務先または学校の所在地*	〒□□□－□□□□ (1丁目2番3号は、1-2-3と記入) 電話　－　－　内線( )　FAX　－　－
⑮ 自宅住所*	〒□□□－□□□□ (1丁目2番3号は、1-2-3と記入) 電話　－　－　FAX　－　－

⑯ 学歴*			
最終学歴コード □□	卒業	学(校)　学部　学科 19・20　年　月　卒業	
出身分野コード □□	修了 修士	大学大学院　研究科　専攻 19・20　年　月　修了	
その他 ( )	修了 博士	大学大学院　研究科　専攻 19・20　年　月　修了	

⑰ 学位	□□ □□ □□	⑱ 免許・資格	□□ □□ □□ その他 ( )

⑲ 専門分野等	1 (関心のある)専門分野(大分類) □□ □□ □□ その他( ) 2 (関心のある)専門分野(細分類) □□ □□ □□ その他( ) 3 他の所属学協会 □□ □□ □□ □□ その他( )

⑳ 会員名簿への掲載可否　※現在は会員名簿を作成しておりませんが、今後. 作成する場合に参照いたします。

1. 可　2. 否　名簿掲載可の場合、掲載項目を選択してください。

メールアドレス ―― 可・否
勤務先 ―― 住所 ／ 可・否　所属 ／ 可・否　役職 ／ 可・否　電話番号 ／ 可・否　FAX ／ 可・否
自宅 ―― 住所 ／ 可・否　電話番号 ／ 可・否　FAX ／ 可・否
学歴等 ―― 出身校 ／ 可・否　卒業年月 ／ 可・否　学位 ／ 可・否　免許・資格 ／ 可・否

㉑ メールニュースの配信

1. 希望する
2. 希望しない

㉒ 送金内容*

会費等の入金がないと入金手続きがとれませんので申し込みと同時に送金してください。

入会金	1,000 円	送金(予定)日	月　日
会費	円	送金方法	1. 郵便振替
国際会費	円		
S&F購読料	円		2. 銀行振込
計	円		

◆入会時の会費支払いに関しては通常請求書を発行しておりません。
請求書発行を希望する場合は✓を入れてください →□

㉓ 次年度より銀行自動引落しでの会費の支払いが可能です。希望する場合は✓を入れてください→□

※会員証送付時に「預金口座振替依頼書」を同封しますので、必要事項をご記入の上、学会宛に返送してください。

②, ⑬, ⑯～⑲については、コード表をご参照ください。

【送付先】 FAX:03－3946－8678／Eメール:kaiin@jiban.or.jp

公益社団法人 地盤工学会

入会申込書　記入要項

記入にあたっては、下記の要領にて黒インクか黒ボールペンでご記入ください。

①入会希望月をご記入ください。年度途中で入会する場合は必ず入会希望月を明記し、これに見合う会費等を下記表を参照の上送金してください。払い込まれた会費等については、定款によりいかなる理由がありましても返金いたしません。
②入会の動機欄は、「コード表②」の該当する項目の番号に〇印を付してください（複数回答可）。その他（9）の場合、内容についてもご記入ください。
③会員種別は該当する番号に〇印を付してください
④毎月お送りする学会誌は、冊子版または電子版の選択となります。ご希望の項目に〇印を付してください。Soils and Foundations購読をご希望の方は、該当する項目に〇印を付してください。会費のほかに購読料が必要で、学会誌とは別に申し込まれた方宛に送本いたします。
⑤⑥⑦　氏名欄は姓と名をわけて、楷書でご記入ください。
⑧生年月日は西暦で、マス目に年月日をご記入ください。
⑨性別欄は番号に〇印を付してください。
⑩ メールアドレスは、会員情報変更用ページのログインパスワードの送付や、メールニュースの配信に使用します。
1（イチ）とl（エル）、0（ゼロ）とO（オー）等が区別できるようにしてご記入ください。
⑪学会誌等の送付先は自宅、勤務先、職場班（班番号も記入）のいずれかを選び、番号に〇印を付してください。
⑫勤務先欄は正式名称を各欄にわけて部課名までご記入ください。ただし、株式会社は（株）、有限会社は（有）等と省略してください。
学校に勤務されている方、学生会員の方も学校名、学部名、学科名までご記入ください。お勤めされていない場合、「無職」とご記入ください。
⑬業種・職種欄は、「コード表⑬」の該当する欄の番号をご記入ください。その他（999,99）の場合、内容についてもご記入ください。
⑭⑮勤務先または学校所在地、自宅住所欄は正確にわかりやすくお書きください。
(a) 郵便番号は7ケタの郵便番号をご記入ください。
(b) ビル名、団地、マンション、寮、部屋番号、〇〇方といった気付のある方は必ずご記入ください。
(c)電話、FAXは市外局番からご記入ください。
⑯学歴欄は、卒業当時の学校名をご記入ください。西暦で年月をご記入ください。大学院修了の方は修士課程と博士課程に分けて記入し、学部卒業年次、学校名、学部名、学科名も併記してください。最終学歴コード欄・出身分野コード欄は、「コード表⑯」の該当する欄の番号をご記入ください。出身分野コードでその他（99）の場合は、内容についてもご記入ください。
⑰学位欄は、「コード⑰」の該当する欄の番号をご記入ください。
⑱免許・資格欄は「コード⑱」の該当する欄の番号をご記入ください。その他（99）の場合は、内容についてもご記入ください。
⑲専門分野（大分類）については、「コード表⑲-1」を、専門分野（細分類）については、「コード表⑲-2」をご利用ください。
専門分野（大分類）でその他（99）の場合は、内容についてもご記入ください。他の所属学会欄は「コード表⑲-3」の該当する欄の番号をご記入ください。所属学会でその他（99）の場合は、内容についてもご記入ください。
⑳会員名簿掲載の可否については、該当する項目に〇印を付してください。現在は会員名簿を作成しておりませんが、今後、作成する場合に参照いたします。
㉑会員向けメールニュースと、国際会員の方へは国際活動関係のお知らせを配信しています。ご希望の方は、該当する項目に〇印を付してください。
㉒入会時の会費等を郵便振替または銀行振込にてご送金ください。送金内容の内訳と、送金予定日、送金方法をご記入ください。
なお、入会時の会費支払いについては請求書を発行しておりません。請求書発行を希望する場合には□に✓を入れてください。
㉓次年度より銀行自動引落としでの会費のお支払いが可能です。「預金口座振替依頼書」をお送りしますので、ご希望の方は□に✓を入れてください。

入会時の会費等の納入額は次の通りです。

①入会金
1,000円

入会希望月	②会費 正会員	②会費 学生会員	②会費 国際会員	③Soils & Foundations購読料 <<希望する場合のみ>> Online版＋冊子	③Soils & Foundations購読料 <<希望する場合のみ>> Online版のみ
4月より	9,600円	3,000円	左記正会員会費＋2,000円	16,200円（税込）	8,100円（税込）
5月より					
6月より					
7月より					
8月より					
9月より					
10月より	4,800円	1,500円			
11月より					
12月より					
1月より	4,800円＋9,600円	1,500円＋3,000円			
2月より					
3月より					

★1月～3月に入会する場合は，次年度会費をあわせてご送金下さい。
★国際会費は年度を通して2,000円です。
（途中入会の場合も一律2,000円になります。）
★会費は非課税、Soils and Foundationsには消費税が含まれております。

公益社団法人 地盤工学会　会員情報 コード表

②入会の動機コード

1.地盤工学会誌が読みたい
2.地盤工学関係の情報が欲しい
3.地盤工学会での発表あるいは活動に参加したい
4.地盤工学関係と業務などが密接となる
5.先生に勧められた
9.その他

⑬業種別コード

官庁	101.国土交通省 103.農林水産省 199.その他の官庁
公社・旧公団・事業団等	201.鉄道（鉄道・運輸機構、交通営団等） 202.道路（旧道路公団、道路公社等） 203.住宅（都市再生機構、住宅供給公社等） 204.水道（水資源機構、下水道事業団、下水道公社等） 299.その他の公団、公社、事業団等
地方公共団体	301.都道府県 302.市町村 303.関連団体（地方公社等）
学校	401.国立大学法人・公立大学 402.私立大学 403.短期大学 404.工業高等専門学校 405.高等学校 499.その他の学校
学協会	501.学会 502.協会
建設業	601.総合建設業 699.その他の建設業
その他の民間	701.コンサルタント業 702.地質調査業、土質試験業 703.電力、電話、ガス 704.JR,私鉄 705.設計事務所 706.不動産業、住宅 707.製造業 708.財団（JR総研・電中研・先端建設技術センター等） 799.その他の民間
その他	999.その他

⑬職種コード

01.研究、教育
02.設計
03.施工
04.技術開発
05.調査、試験
06.計画
07.管理
08.積算、見積
99.その他

⑯出身分野コード

01.土木工学系
02.建築（工）学系
03.農業工学系
04.資源工学系
05.環境工学系
06.材料工学会
07.海洋工学系
08.機械工学系
09.森林工学系
10.衛生工学系
11.地学系
12.地質学系
13.地理学系
14.物理学系
15.化学系
99.その他

⑯最終学歴コード

内容	卒業/修了
大学院博士課程	14
大学院修士課程	24
旧制大学院	34
大学学部	44
旧制工業高校、旧制工業高等専門学校	54
工業高等専門学校	64
工業短期大学	74
工業高等学校	84
農業短期大学、農業高等専門学校、農業高校	94
その他	04

⑰学位コード

10.学士
11.工学修士/修士(工学)
12.理学修士/修氏(理学)
13.農学修士/修氏(農学)
14.M.Sc/M.Eng
15.学術修士/修士(学術)
16.水産学修士/修士(水産学)
21.工学博士/博士(工学)
22.理学博士/博士(理学)
23.農学博士/博士(農学)
24.Ph.D
25.学術博士/博士(学術)
26.水産学博士/博士(水産学)

⑱免許・資格コード

01.技術士(建設・土質および基礎)部門
02.技術士(建設・トンネル)部門
03.技術士(建設・その他)部門
04.技術士(応用理学・地質)部門
05.技術士(応用理学・その他)部門
06.技術士(上下水道)部門
07.技術士(農業)部門
08.技術士(森林)部門
09.技術士・その他
10.地質調査技士
11.RCCM
12.一級土木施工管理技士
13.一級建築施工管理技士
14.一級建築士
15.コンクリート技士
16.測量士
17.Professional Engineer(PE)
18.Chartered Engineer(C Eng)
19.Chartered Prof.Engineer(CP Eng)
20.European Engineer(Eur Eng)
21.技術士(総合技術監理)部門
22.APEC Engineer
99.その他

⑲-1 専門分野大分類コード

01.土質工学
02.基礎工学
03.岩盤工学
04.環境地盤工学
05.海洋地盤工学
06.地盤防災工学
07.(応用)地質学
08.材料工学
09.構造工学
99.その他

⑲-2 専門分野細分類コード

01.一般、地質、環境地盤
02.現地調査
03.分類、構造、物理化学的性質
04.圧縮、圧密
05.せん断1(砂質土)
06.せん断2(粘性土)
07.せん断3(一般、特殊土)
08.動的性質1(礫、砂)
09.動的性質2(シルト、粘土、特殊土)
10.動的問題1(液状化)
11.動的問題2(側方流動、沈下)
12.動的問題3(地盤と構造物の相互作用)
13.動的問題4(地盤震動・振動)
14.熱的性質
15.岩の性質
16.岩の工学的問題
17.地盤の応力と変形
18.地盤の支持力
19.杭の支持力1(鉛直、NF含)
20.杭の支持力2(水平、杭一般)
21.構造物の基礎
22.掘削変形、山留め
23.土圧、アンカー、泥水
24.斜面安定
25.地盤の透水性、浸透、排水
26.地中構造物、トンネル、シールドトンネル
27.締固め、路盤、舗装
28.地盤改良1(物理的安定処理および注入工法)
29.地盤改良2(化学的安定処理)
30.補強土、軽量盛土
31.新工法、新技術(地盤技術一般)

⑲-3 他の所属学協会コード

01.土木学会
02.日本建築学会
03.農業農村工学会
04.日本応用地質学会
02.日本地質学会
06.日本地理学会
07.日本材料学会
08.資源・素材学会
09.日本地震学会
10.砂防学会
11.日本地すべり学会
12.日本自然災害学会
13.日本雪氷学会
14.廃棄物資源循環学会
15.物理探査学会
16.粉体工学会
17.日本地下水学会
18.日本コンクリート工学協会
19.日本ダム協会
20.日本鉄道施設協会
21.日本道路協会
22.日本トンネル技術協会
23.電力土木技術協会
24.日本建築構造技術者協会
25.ISRM(国際岩の力学会)
26.IAEG(国際応用地質学会)
27.IGS(国際ジオシンセティックス学会)
28.ASCE(American Society of Civil Engineers)
28.ASME(American Society of Mechanical Engineers)
30.ICE(Institution of Civil Engineers(London))
99.その他